

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
<https://www.prudential.co.jp/>



Prudential

2025年2月6日

プルデンシャル生命保険株式会社

「児童養護施設 平和園」に社内表彰賞金 1 万ドルを寄付

プルデンシャル生命保険株式会社(代表取締役社長 間原 寛)はこのたび、「児童養護施設 平和園(千葉県市原市)」に1万ドルを寄付しました。

1. 概要

当社では、約4,300人のライフプランナー(営業社員)の中から創業者の名を冠した「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の受賞者を毎年1人選定し、1万ドルの寄付先を選定する権利を贈っています。2024年度の受賞者である千葉中央支社 エグゼクティブ・ライフプランナーの茂木 哲也は、「児童養護施設 平和園」を寄付先に選定しました。

2. 選定理由

茂木は自身の活動を通して、「児童養護施設 平和園」のことを知り、長年、施設で過ごす子どもたちに季節ならではのイベント等を企画・実施してきました。今回、子どもたちにさまざまな体験をしてほしいと寄付先に選定しました。

3. 贈呈式

プルデンシャル生命本社(東京都千代田区)にて、茂木が同施設の星 里佳施設長に目録を手渡しました。



児童養護施設 平和園 星 里佳施設長(左)に目録を手渡し、当社千葉中央支社 茂木 哲也(右)

＜茂木のコメント＞

「海水浴の経験がない子どもたちがいると聞いて、伝統漁法の『すだて※¹』体験を企画し一緒に楽しみました。冬は雪山旅行をサポートし、夏にはカブトムシやスイカを寄付するなど、平和園の子どもたちに多くの経験をさせてあげたいと思い活動してきました。これからも平和園、そして地域への貢献を継続していきたいと思います」

※¹ すだて…干潟に網を仕掛け、引き潮時に魚を捕まえる伝統漁法

■「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

プルデンシャル生命の創業者であり、米国プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険事業の育ての親である故・坂口 陽史を偲んで、2002 年に創設された。「業績」に加え、「契約継続率」「コンプライアンス」「社会貢献度」などが評価項目となり、営業社員の中から 1 名が受賞者に選出される。同賞では、受賞者の指定する慈善団体に 1 万ドルが寄付される。

以上